

若林区子ども参画型社会創造支援事業 2012.10.13



チャイルドボランティアセンター

チャボ!

通信 vol. 13

「チャボ」とは若林区中央市民センターで活動しているボランティア団体です。

今年度は小中学生20名が登録して活動しています。

クリーンアップ七郷に出動しました!

10月13日(土)にキッズナウの要せいで「クリーンアップ七郷」に出動しました。このイベントでは七郷の歴史を学びながら、学んだ場所や七郷地区のそうじをおこないます。

今回の集合場所は七郷市民センターでした。チャボはそこまでお家の人に送られて行ったり、バスにのって行ったりしました。ふだんあまりバスにのらないチャボにとっては、バスにのるのもドキドキの体験でした。

七郷市民センターに着くと、キッズナウのみなさんが出むかえてくれました。そのあとすぐに開会式をして「クリーンアップ七郷」がはじまりました。

まず、はじめに七郷の歴史について山田先生からお話を聞きました。七郷地区の特ちょうやむかしの「おすもう」さん「谷風(たにかぜ)」の話や「浪分神社(なみわけじんじゃ)」についての話をさせていただきました。

つぎはいよいよ外に出てそうじ開始です。七郷市民センターから「谷風のおはか」を通して「浪分神社」まで歩きながら道路やそのまわりにおちているゴミを拾います。歩き始めた時にはゴミはそんなにおちていなかったのですが、

進むにつれてゴミがどんどんふえていきました。「あきかん」「ペットボトル」「たばこのすいがら」おまけに「ビニールがさ」まで本当に多くのゴミがあっただおどろきました。波分神社に着いてかくにんしてみると、拾ったゴミがゴミぶくろ13ぶくろ分もあってもっとおどろきました。その後「谷風のおはか」と「浪分神社」で記念写真をとって、七郷市民センターにもどりました。

さいごの活動は「七郷かるた」です。みんなで楽しみながら七郷地区のとくちょうを学習することができました。

今回の活動で学んだことをこれからの活動に生かしていきましょう!





バスにのって七郷市民センターにい動しました。みんなドキドキです。



七郷のれきしや特ちょうについて山田先生に教えていただきました。



ごみひろいをしながら歩きます。あまりのごみの多さにおどろきました！



「谷風のおほか」の前できねんさつえい。とても天気がいよい日でした。



「浪分神社」の前でもきねんさつえい。お母さんたちにも入ってもらいました。



さいごに「七郷かるた」をしました。チャボ全員で楽しむことができました！

活動の感想をいくつか紹介します。

- 今回の活動では浪分神社のことやおすもうさんだった谷風について学べてよかったです。ゴミ拾いは風が強くて大変だったけど、楽しかったです。(4年生)
- ゴミ拾いしているとき、ゴミが多くてちょっとつかれました。「七郷かるた」がとっても楽しかったです。(4年生)
- 道路を歩きながらごみを拾うのは大変だったけど、きれいにできて楽しかったです。(4年生)
- 道路のゴミ拾いは風も強くて大変でした。ゴミは「たばこのすいから」や「あきかん」が多かったです。かさまで捨ててあって、ゴミの多さにおどろきました。(5年生)
- ゴミ拾いではたくさんゴミを拾いました。「いっぱい拾ってすごいね！」と言われるとやる気が出ました！(5年生)
- 初めてのゴミ拾いは強風の中大変でしたが、宝石を拾うような気持ちで「たばこのすいから」や「プラスチックのはへん」のような小さいものを拾いました。見えないと思っているところにあるゴミの多さにおどろきました。(6年生)

「チャボ」への登録は随時行っています。やってみたいなあ～と思う人は

若林区中央市民センター TEL022-282-1173 担当 ^{たん お}丹尾 和典までご連絡ください。



チャイルドボランティアセンター

チャボ!

通信 vol. 14

「チャボ」とは若林区中央市民センターで活動しているボランティア団体です。

今年度は小中学生20名が登録して活動しています。

「若林区民ふるさとまつり」に出動しました!

10月21日(日)「第24回若林区民ふるさとまつり」に出動しました。

今回はチャボのみんながとても楽しみにしていることがありました。それは子どもたちがデザインした「チャボワッペン」が完成し、配られることになっていたからです。実さいに手にとってみて、みんなとても満足そうでした。

今回のチャボの任務は「社会を明るくする運動」のみなさんと「むかし遊びのコーナーでお客さんといっしょに遊んだり、遊び方や作り方を教えたりすること」です。そこで、まず初めにお手玉やりばし鉄砲の作り方を教えていただきました。かんたんそうに見えるのですが、やってみるとなかなか難しかったようです。また、コマ回しやけん玉、竹馬などの遊びもすぐにはできず、チャボのみんなも真げんに練習していました。

9時になり、いよいよお祭りがスタートしました。お客さんがたくさんやってきて、チャボのみんなも初めはおどろいていたようです。でも、時間がたつとなれていったようで、練習したことをちゃんと生かしてお客さんが楽しい時間を過ごせるようにがんばっていました。

初めはひとつの遊びのコーナーだけで作り方を教えたりお客さんと遊んだりしていたチャボも、しだいにいろいろなコーナーのお手伝いをし始めました。自分たちで「お手伝いが必要な場所」を考えて「自分たちから動く」ことができたチャボのみんなの姿から、成長が感じられ、うれしく思いました。

活動が終わり、「社会を明るくする運動」の方にあいさつをしました。その時に「みなさんの自主的に動く姿勢はすばらしいです。教え方も遊び方も私たちよりもずっとうまくておどろきました。来年もぜひお手伝いしてください」というおほめの言葉をいただきました。自分たちの活動がみとめられたことにチャボのみんなも大満足でした。



チャボワッペンが完成しました!今回は全員で身につけて活動しました!





お手玉の作り方をおしえていただきました。針しごとに四苦八苦です



お客さんに教えられるように、わりばし鉄砲の作り方を教えていただきました。



あやとりを通して子どもたちだけでなく大人のお客さんとも交流しました！



けん玉はむずかしくて、教えると言うよりもいっしょに遊ぶ活動になりました。



竹馬に乗るのはなかなか難しかったけど、がんばりました！



さいごにあいさつをして、とてもうれしい言葉をいただきました。

活動の感想をいくつか紹介します。

- わりばし鉄砲の作り方を分かりやすく説明できてよかったです。みんな楽しんでくれてうれしかったです。(4年生)
- すごく楽しかったです。おり紙や竹馬は上手に教えられたけど、コマはあまりできませんでした。(5年生)
- 今日の活動は楽しかったです。今の子どもたちにもゲームだけでなく、昔の遊びにきょうみをもってほしいと思いました。(6年生)
- お手玉を作る人が少なかったけど、やいながらよびかけたら、お客さんが来てくれてうれしかったです(6年生)
- 今日の昔遊びのボランティアは昔遊びが学べてよかったし、学んだことをお客さんに教えることができました。みんなよろこんでくれてとてもうれしかったです。(中2)

「チャボ」への登録は随時行っています。やってみたいなあ~と思う人は

若林区中央市民センター-TEL022-282-1173 担当 丹尾 和典までご連絡ください。

「チャボ通信」が若林区中央市民センターのホームページに掲載されました。

<http://www.stks.city.sendai.jp/citizen/WebPages/wakachu/index.html>

チャイルドボランティアセンター 号外!

チャボ!

「チャボ」とは若林区中央市民センターで活動している小中学生のボランティア団体です。現在、20名が登録して活動しています。

若林区のジュニアリーダーと交流しました!

10月21日(日)の区民まつりには若林区内のジュニアリーダーで組織する「田んぼっ区ジュニアリーダー」も参加していました。チャボも自分たちの活動が終わった後、何人かがジュニアリーダーの「工作」や「もぐらたたき」のお手伝いをしました。小学生のチャボにとって中高生のボランティア団体であるジュニアリーダーとの交流はとてもよい経験です。一緒に活動する中で「中学生になったらジュニアリーダーになってボランティア活動をやりたい」というチャボも出てきて、ジュニアリーダーのみなさんも、とても喜んでいました。



ジュニアリーダーの前で自己しょうかいをしました。ちょっときん張しています。



さっそくジュニアリーダーからもぐらたたきのダンスを教えてもらいました。



さいしょはおどりや声もひかえめでしたが・・・。



すぐになれて、大きな動きと大きな声でもぐらたたきを盛り上げました!



ジュニアリーダーにはもぐらたたきだけでなく、工作も教えてもらいました。



ジュニアリーダーにもほめられ、チャボにとって、とてもうれしい日になりました!



チャイルドボランティアセンター

チャボ!

通信 vol. 15

「チャボ」とは若林区中央市民センターで活動しているボランティア団体です。

今年度は小中学生20名が登録して活動しています。

お弁当にそえる手紙を書きました!

今回の活動は「ご年配の方に届けるお弁当にそえる手紙書き」です。前回までは「手紙を書いて終わり」でした。でも、今回は「こんだて」や「成分表」を書いたりお弁当にそえやすくするために手紙をおったりしました。今までとちがう活動をするのはチャボにとってもなかなかむずかしいので、お弁当を届ける活動をしている「あかねグループ」さんから原（はら）さんを先生におむかえして活動しました。

活動の前に、原さんから前回までに書いた手紙のお返事を紹介していただきました。自分たちの書いた手紙が喜んでもらえていることを知り、チャボのやる気も倍増です。今日の活動の進め方について原さんに分かりやすく教えてもらったおかげで一人一人が思いをこめた手紙を書くことができました。よろこんでもらえてよかったね!

いただいたお返事のうち、いくつかをしょうかいします。

おたよりありがとうございました。合唱コンクールに向けて一生懸命練習しているとのこと。すばらしいですね。八十二歳のおばあちゃんですけども心から応援しています。なんでも一生懸命できるのは若い人でも老人でも大切なことですね。「為せば成る 為さねばならぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり」がんば

今日のおたよりは小学校4年生の〇〇君が書いてくれたんですね。私の父も野球が大好きでテレビで見たり球場に観に行ったりしています。守備はどのポジションですか? これからも、ぜひ、がんばってください。

おたよりありがとうございます。今日の小学生の方からのおたよりもとても楽しく読ませていただきました。発想がユニークでユーモアがありますね。思わず笑顔になりました。ユーモアって大事ですね。人を笑顔にするのですから。これからもみなさんからのお手紙を楽しみに待っています。よろしくね。



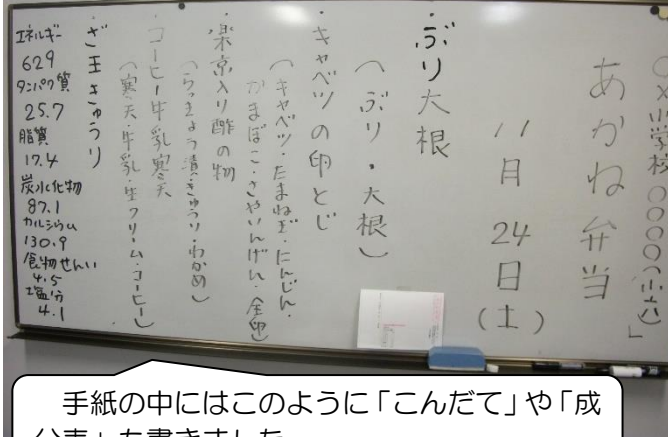
みんなで書いた手紙を「あかねグループ」の原さんに受け取ってもらいました。



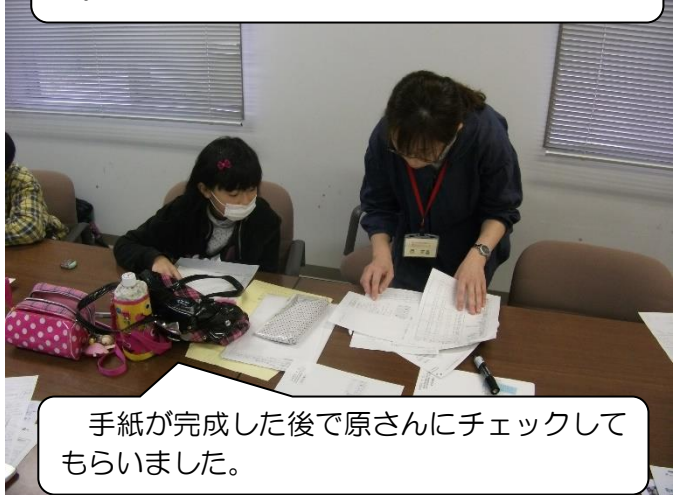
はじめに参加者8人で「よろしくおねがいします」のあいさつをしました。



原さんに手紙の書き方を教えていただきました。



手紙の中にはこのように「こんだて」や「成分表」も書きました。



手紙が完成した後で原さんにチェックしてもらいました。



チェックしてもらった後、みんなで手紙をおって完成です。



今回はチャボの活動に大学生の熊谷（くまがい）さんもお手伝いしてくれました。

活動の感想をいくつか紹介します。

- 今日は手紙を書きました。大変だったけど、ほくが書いた手紙を読んでよろこんでくれるとうれしいです。(4年生)
- 今日書いたお手紙を読んで元気になってもらえるとうれしいです。(6年生)
- 今日は久しぶりに手紙を書きました。大学生の熊谷さんもお手伝ってくれてうれしかったです。これからもチャボの活動がんばります。(6年生)
- 今日のお手紙書きは色使いが大変でした。手紙の返事をいただけるのが楽しみです。みなさんによろこんでもうえたらうれしいです。(6年生)
- 今日のお手紙書きはとても楽しかったです。これからもお手紙書きを続けていきたいです。(6年生)

「チャボ」への登録は随時行っています。やってみたいなあ~と思う人は

若林区中央市民センター-TEL022-282-1173 担当 丹尾 和典までご連絡ください。

「チャボ通信」が若林区中央市民センターのホームページに掲載されました。

<http://www.stks.city.sendai.jp/citizen/WebPages/>



チャボ!

通信 vol. 16

「チャボ」とは若林区中央市民センターで活動しているボランティア団体です。

今年度は小中学生20名が登録して活動しています。

草とりボランティアをしました!

今回の活動は久しぶりの「がれき処理」です。

当日は天気あまりよくない上に寒くて参加したチャボ8人も雨が降らないように願いながらの活動となりました。今回も路線(ろせん)バスで七郷にあるボランティアハウス「リルーツ」まで移動しました。リルーツでは前回と同じように係の方の説明を聞き、それから作業場所が発表されました。チャボが取り組むことになったのは六郷井土地区の「草とり」でした。

じっさいに作業場所に行ってみるとチャボの肩(かた)の高さまであるような大きな草がたくさんありました。大人のボランティアのみなさんといっしょにスコップや熊手(くまで)を使って草とりをしました。とちゅうで井土地区にお住まいの加藤さんがいらっしゃって草のぬき方のコツを教えてくださいました。教えていただいたおかげで、はじめは草でいっぱいだった場所も1時間くらいかけてきれいになりました。草むしりは作業が進むとどんどん地面が見えてきてきれいになっていくのが分かるので、チャボのみんなも満足感でいっぱいでした。教室くらいの広さの場所をきれいにした後、とったのが下の写真です。

休けい時間が終わると別の場所で草とりをすることになりました。今度はさっきよりももっと広い場所です。でも、チャボのみんな協力してやりとげることができました。ぜひ、草とりで土地がきれいになった様子をうらの写真で見てみてください。みなさんもチャボのみんなとでいっしょに活動してみませんか。





①はじめにわりあてられた場所はこんなに草がいっぱいでした。



③つぎにこの場所。こんなに大きい草でいっぱいになっています。



⑤みんなでとった草をつんだら、こんな山になりました。



②みんなで草むしりをがんばって、ここまできれいになりました。



④でも、チャボががんばればこの通り。すっかりきれいになりました。



⑥きょうかしてボランティアをしたみなさんといっしょにお昼ごはんを食べました。

活動の感想をいくつか紹介します。

- 今日は六郷に草とりに行きました。背の大きな草をとるのは意外におずかしいし、つかれました。でも後できれいになったところを見て「やってよかった」と思いました。(6年生)
- 今日は草とりだったのですが、草をとった後に「がれき」がたくさん見つかってびっくりしました。とった草をつんだ山も小さいは小さかったのですが、終わるころにはなだれが起きるほど大きな山になっていました。自分たちのやったことが形になったようでうれしかったです。(6年生)
- 今日の草とりでは、まず、草の大きさにおどろきました。土がぬれていたのが意外にぬけやすく、楽に作業することができました。来年の春また行きたいと思います。(6年生)

「チャボ」への登録は随時行っています。やってみたいなあ~と思う人は

若林区中央市民センター-TEL022-282-1173 担当 丹尾 和典までご連絡ください。

「チャボ通信」が若林区中央市民センターのホームページに掲載されました。

<http://www.stks.city.sendai.jp/citizen/WebPages/wakachu/index.html>



チャボ!

通信 vol. 17

「チャボ」とは若林区中央市民センターで活動しているボランティア団体です。

今年度は小中学生20名が登録して活動しています。

仙白園（せんぱくえん）収穫祭のお手伝いをしました!

12月15日、チャボは「仙白園（せんぱくえん）収穫祭」に参加してお手伝いをしました。「仙白園（せんぱくえん）」とは若林区中央市民センター敷地内にある畑の名前です。養種園跡地（ようしゅえんあとち）に立地していることにちなんで、市民の方と仙台白菜を育てています。

今回の活動には9名のチャボが参加しました。本当は最初に仙台白菜の収穫のお手伝いをするはずでした。でも、朝から雨が降り出し、残念ながら、予定していた活動はできませんでした。そこで、大人の参加者のみなさんが白菜を収穫している間に次の活動の下準備をお手伝いすることになりました。次の活動は収穫した「白菜の調理」です。チャボのみんなは中央児童館の建物の2階にある「調理室」に移動しました。

調理室では明成高校の月本先生が料理の準備を始めていました。先生にあいさつをしてからチャボは大根の皮むきをしたり白菜についている土を落としたりしました。大人の参加者が白菜の収穫を終えてやってくると「チャボのみんなのおかげですぐに料理ができます。ありがとう」と言ってもらって、チャボもうれしそうにしていました。

チャボが次に取り組んだのは紙芝居（かみしばい）の練習です。仙台白菜について書かれた紙芝居（かみしばい）には難しい漢字や言葉が使われていて、チャボにとってなかなか難しい活動になりました。でも、チャボのみんなは練習を繰り返して上手にできるようになりました。大人の参加者たちと一緒に「キムチなべ」「仙台白菜水ぎょうざ」「チヂミ」をチャボもおいしくいただいた後、紙芝居（かみしばい）をしました。練習の成果をはっきりと、みなさんから大きな拍手（はくしゅ）をいただきました。がんばりましたね！チャボのみんな！みなさんもチャボといっしょに活動してみませんか。

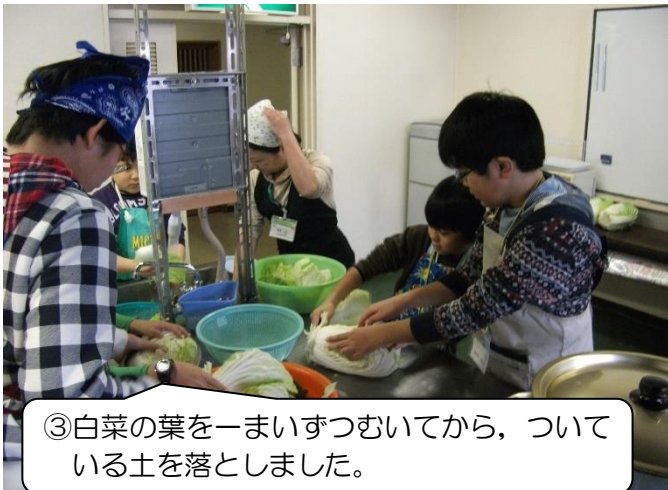




①今日の料理を教えてくださいと明成高校の月本先生とあいさつをしました



②さっそくだいこんの皮むきと下ごしらえのお手伝いをしました。



③白菜の葉を一まいずつむいてから、ついている土を落としました。



④大人の参加者に資料を配りました。



⑤キムチなべと白菜水ぎょうざの盛り付けをしました。



⑥大人の参加者のみなさんと一緒に白菜の料理を食べました。

活動の感想をいくつか紹介します。

- 料理は大変だったけど、楽しかったし、おもしろかったです。またやりたいです。(4年生)
- 今日は白菜の料理ができてとても楽しかったです。またこういう機会があればやってみたいです。(5年生)
- 料理はむずかしかったけど、みんなで力を合わせたら、とてもおいしくできました。紙しばいもうまくできたのでよかったです。(6年生)
- 夏にえだまめを収穫した時に植えた白菜があんなにいっぱいに育ち、料理をおいしくいただきました。料理のキムチなべや白菜の水ぎょうざなどはとてもおいしかったです。雨のため白菜が収穫できなかったのは残念でした。(6年生)

「チャボ」への登録は随時行っています。やってみたいなあ~と思う人は

若林区中央市民センター-TEL022-282-1173 担当 丹尾 和典までご連絡ください。

「チャボ通信」が若林区中央市民センターのホームページに掲載されました。

<http://www.stks.city.sendai.jp/citizen/WebPages/wakachu/index.html>



チャイルドボランティアセンター

チャボ!

通信 vol. 18

「チャボ」とは若林区中央市民センターで活動しているボランティア団体です。

今年度は小中学生20名が登録して活動しています。

スポチャレSPキンボールのお手伝いをしました!

12月25日、クリスマスにチャボは若林区中央児童館で行われた「スポチャレSPキンボール」のお手伝いをしました。この行事は冬休みに児童館に来ている子どもたちと直径122センチのボールを使う「キンボール」を楽しむものです。今回の任務はキンボールの準備をしたり、キンボールの試合に参加して盛り上げたりすることです。

会場の若林区中央市民センターの別棟（べっとう）のホールに行くと、すぐにジュニアリーダーと一緒に（いっしょ）にキンボールを体験しました。その中で、キンボールをしたことがあるジュニアリーダーや児童館の先生にルールやゲームの進め方を教えてもらいました。とても大きいキンボールにチャボもびっくりしていました。

時間になったので、児童館の子どもたちがホールにやってきました。ジュニアリーダーといっしょにあいさつや準備体操（じゅんびたいそう）をした後でチーム分けをしました。3つのチームに分かれ、それぞれにジュニアリーダーとチャボが入ります。キンボールは4人ずつで試合をするので、チームの中で試合に出る順番を決める作戦会議をしました。その会議の中でゲーム中は小さい子だけではボールを支えられないので、必ずチャボかジュニアリーダーが試合に出ることにしました。もちろん、試合に出ないときには試合に出ていない小さい子といっしょに自分たちのチームを応援します。

最初は練習もかねてゲーム体験をして、その後いよいよゲームです。子どもたちと楽しみながらゲームを進めていきました。いろいろなアクシデントはありましたが、みんなでキンボールを楽しむことができました。

スポチャレSPキンボールが終わって、児童館の子どもたちが口々に「楽しかった」と言って帰って行きました。

よかったね!チャボのみんな!その後、片付けまでしっかりやって今回の活動は終わりました。

みなさんもチャボといっしょに活動してみませんか。





①ジュニアリーダーといっしょに児童館の子どもたちとあいさつをしました



②ケガをしないようにしっかりと準備体そうをしました。



③ゲームをはじめる前にジュニアリーダーを中心にチームごとに作戦会議をしました。



④みんなで力を合わせてキンボールのゲームをしました。



⑤ゲームが終わった後、かたづけも手伝いました。



⑥児童館の先生にあいさつをして今日の活動は終了しました。

活動の感想をいくつか紹介します。

- 今日初めてキンボールをしました。みんなと協力できて楽しかったです。またやりたいです。(4年生)
- 私はキンボールをするのが初めてでした。すごく楽しかったです。次は力を合わせて勝ちたいです。(5年生)
- 今日はピンクチームで得点をとれたのでよかったです。自分のチームが勝って小さい子たちも喜んでくれたのでうれしかったです。(6年生)
- ひさしぶりのキンボールでした。小さい子の面倒をみるのは大変だったけど、がんばりました。キンボールも小さい子のお世話も得意になりたいです。(6年生)
- 今日は4年ぶりにキンボールをしました。小さい子の面倒をみるのは大変だったけど、みんなで楽しめたのでよかったです。(中②)

「チャボ」への登録は随時行っています。やってみたいなあ~と思う人は

若林区中央市民センター-TEL022-282-1173 担当 丹尾 和典までご連絡ください。

「チャボ通信」が若林区中央市民センターのホームページに掲載されました。

<http://www.stks.city.sendai.jp/citizen/WebPages/wakachu/index.html>



チャイルドボランティアセンター

チャボ!

通信 vol. 19

「チャボ」とは若林区中央市民センターで活動しているボランティア団体です。

今年度は小中学生20名が登録して活動しています。

お手紙書きと話し合いをしました!

1月19日、年明け初めての活動は「お手紙書き」と「これからのチャボについての話し合い」です。お手紙書きにもすっかり慣れて、メニューも成分表も正確に書き写すことができました。また、お手紙もイラストを入れたり、俳句を作ったりしながら、心のこもった内容（ないよう）にすることができました。

その後の話し合いでは「4月からのチャボ」について考えました。話し合いは「チャボの活動をもっと多くの人たちに知ってほしい」「チャボの仲間を増やしたい」という話題を中心に進みました。そして、話し合いの結果、「チラシを作ろう」ということになりました。チラシを作るのは大変かもしれないけど、それがあれば友達に自分たちの活動を伝えたり、チャボを募集（ぼしゅう）したりするのもしやすくなります。残念ながら、今回は時間が足りずにチラシ作りはできずに、次回の活動までの宿題になってしまったのですが、どんなチラシができるのか楽しみです!

みなさんもチャボといっしょに活動してみませんか。



お弁当にそえる手紙を一人ひとりが工夫して書きました。



活動が終わると職員の皆さんにあいさつをしてから帰ります。

活動の感想をいくつか紹介します。

- 今回はあかね弁当のお手紙書きがたくさんできたのでよかったです。最近雪がふる日が多いので、雪かきもしてみたいです。みんなでチラシを作ってチャボに入りたいという人が増えたらすごうれしいです。(4年生)
- 手紙を書くのが楽しかったです。ぼくの書いた手紙を読んだ人が喜んでくれたらうれしいです。(4年生)
- 手紙は前よりもうまく書けました。話し合いをしてみたら、私にとってチャボがとても大切なものだと思えました。私たちの活動でみんなが笑顔になってくれたらうれしいです。(4年生)
- 手紙書きはすごく楽しかったです。今回も俳句を考えて書きました。今回の活動の感想を俳句にすると「楽しいね またやりたいな 手紙書き」です。(5年生)
- 手紙を読んで少しでも元気になってくれる人がいたらうれしいです。(6年生)
- チラシ作りが楽しみです。手紙の色めいを来週もがんばりたいです。(6年生)

「チャボ」への登録は随時行っています。やってみいたいなあ~と思う人は

若林区中央市民センター TEL022-282-1173 担当 丹尾 和典までご連絡ください。

「チャボ通信」が若林区中央市民センターのホームページに掲載されました。

<http://www.stks.city.sendai.jp/citizen/WebPages/wakachu/index.html>



チャボ!

通信 vol. 20

「チャボ」とは若林区中央市民センターで活動しているボランティア団体です。

今年度は小中学生20名が登録して活動しています。

子どもフォーラムでチャボの活動を発表してきました!

2月2日(土)にチャボは仙台市中央市民センターで行われた「子ども参画型社会創造支援事業(こどもさんかくがたしゃかいそうそうしえんじぎょう)フォーラム」(略して「子どもフォーラム」)に参加しました。このフォーラムでチャボのみんなはこの1年の活動について発表しました。

この日、チャボのみんなは不安でいっぱいでした。それは、これまで、発表の練習をほとんどしていなかったからです。チャボのみんなはいつもボランティアをするために集まっています。だから、集まっても発表の練習はほとんどできませんでした。そのため、会場に着いてから最初で最後の練習をしました。

会場に入ると大人や仙台市内の他の区で発表をする子どもたち、お手伝いをしてくれるジュニアリーダーでいっぱいでした。その中でチャボの発表が一番最初でした。発表前はきんちょうしているのがよく分かりました。でも、発表が始まると落ち着きを取りもどして、自分たちの活動について分かりやすく、上手に発表することができました。また、発表の中で一緒(いっしょ)に活動したことのある若林区のジュニアリーダーから「チャボのみなさんのやる気は私たちも見習わなくてはいけない」「チャボのみなさんは自分たちから行動できることがすごいと思う」と思いがけず、うれしい言葉をいただき、チャボのみんなもとても喜んでいました。

発表が終わってから、他の区の発表をしたみなさん、仙台市と神戸市のジュニアリーダーのみなさんと交流会をしました。その会で、おかしを食べたりゲームをしたりしながら楽しく交流することができました。自分たちの活動を多くの人たちに伝えられてよかったね!そして多くの人たちに活動をほめてもらえてよかったね!チャボのみんな!

これを読んでくれているみなさんもチャイルドボランティアとして活動してみませんか。





①仙台駅東口近くの中央市民センターに着いてから、最初で最後の発表練習をしました



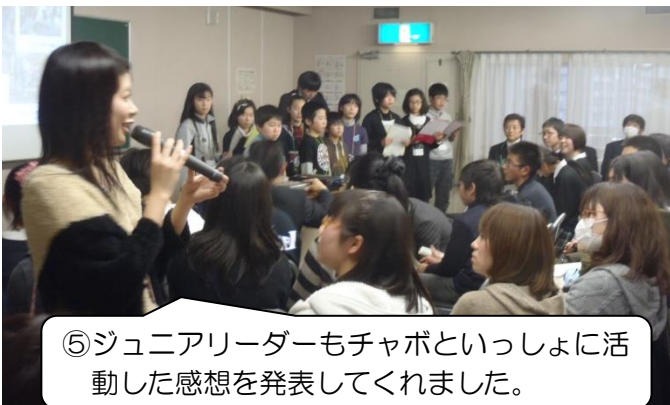
②会場に入っても自分の担当するところを何回も練習していました。



③いよいよ発表がはじまりました。きんちょうしながらもすばらしい発表でした。



④チャボの発表をこんなふうにかくさんの人（100人以上）が聞いてくれました。



⑤ジュニアリーダーもチャボといっしょに活動した感想を発表してくれました。



⑥発表が終わってから、他の発表者やジュニアリーダーと楽しく交流しました。

- 自分の番がきたときにきんちょうしてうまく発表できなかったけど、楽しかったです。（4年生）
- フォーラムに出て他の中学生や小学生のみなさんもボランティアをやっていることが分かって、すごく勉強になりました。これからも人の役に立つようにチャボの活動がんばっていきたいです。（4年生）
- 当日、マイク係になって最初はドキドキしました。でも、本番ではうまくできてよかったです。みんなの発表はとても上手だったと思います。地域の人たちにももっと私たちの活動を知ってもらってみんなの役に立ちたいです。（5年生）
- とても楽しかったです。少しきんちょうしたけど、いい思い出になりました。私はこの発表の経験を生かして、学校でもどんどん発表していきたいと思います。これからもチャボ活動がんばります。（5年生）
- 子どもフォーラムでは同世代の人たちに私たちの活動を知ってもらえてよかったです。（6年生）
- 久しぶりに人前で発表したので、きんちょうしました。でも、その分楽しめたし、自信もつきました。（6年生）
- みんなきんちょうしていたけど、うまく発表できたのでよかったです。全体的に大成功だったと思います。（6年生）

「チャボ」への登録は随時行っています。やってみたいなあ~と思う人(4年生~6年生)は

若林区中央市民センター-TEL022-282-1173 担当 丹尾 和典までご連絡ください。

「チャボ通信」が若林区中央市民センターのホームページに掲載されました。

<http://www.stks.city.sendai.jp/citizen/WebPages/wakachu/index.html>



チャイルドボランティアセンター

チャボ!

通信 vol. 21

「チャボ」とは若林区中央市民センターで活動しているボランティア団体です。

今年度は小中学生22名が登録して活動しています。

お弁当の配達とお手紙書きをしてきました!

3月2日(土)にあかねグループさんのお手伝いで、あかね弁当の配達(はいたつ)とお弁当にそえるお手紙書きをしてきました。今日のお弁当にそえるお手紙は、先週自分たちで書いたものです。チャボにとって自分たちで書いたお手紙とお弁当を配達するのは初めての体験です。いつもあかねグループのみなさんからは「手紙ありがとう。利用者みなさんも喜んでいましたよ」と伝えられていましたが、本当に喜んでいただいているのか不安なところもあったので、ドキドキしながらの活動になりました。

あかねグループに着くと「手紙を書くグループ」と「お弁当を配達するグループ」に分かれて活動しました。手紙を書くグループは3月中に配達するお手紙を書きました。お弁当を配達するグループはボランティアのみなさんと配達準備(じゅんび)をして、出発しました。

お弁当と手紙を利用者の方にお渡しすると笑顔で「お手紙とお弁当ありがとう。いつも楽しみにしていますよ」というありがたいお言葉をいただきました。よかったね!お弁当を配り終えてあかねグループにもどると全部配り終えたことを報告(ほうこく)します。その時にボランティアのみなさんからは「チャボのみなさんのおかげで、いつもは話さない人が話してくれたり笑顔になってくれたりしました。ありがとう」と、とてもうれしい言葉をいただきました。みんなを笑顔にするってすごいね!チャボのみんな!

配達したものと同じ弁当をみんなで食べ、今日書いたお手紙を職員の方にお渡しして今回の活動は終了です。これを読んでくれているみなさんもチャイルドボランティアとして活動してみませんか。





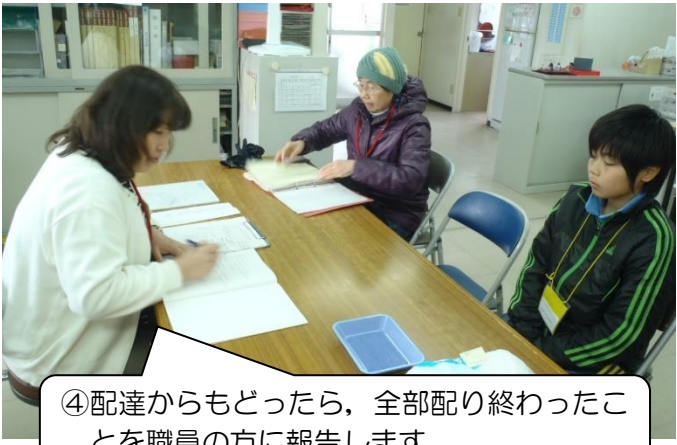
①3月23日(土)に広瀬川に放流するサケのお世話をしました。



②あかねグループに着いたら、まず、職員のみなさんにあいさつをしました。



③ボランティアのみなさんと配達の準備や打ち合わせをしました。



④配達からもどったら、全部配り終わったことを職員の方に報告します。



⑤初めて食べたあかね弁当はとてもおいしかったです！



⑥最後に自分たちが書いたお手紙を職員のみなさんにお渡ししました。

- 初めての活動だったからきんちょうしたけど、みんなとなかよく活動できてうれしかったです。(4年生)
- 新メンバーが2人入ってうれしかった。手紙を書くのはなれているけど、職員の方にコピーを取ってもらう時ドキドキしました。(4年生)
- ボランティアの方にたくさんほめられてよかった。わたしたちがお弁当を配達するといつも話さない人が笑顔になってくれると聞いてうれしかったです。(4年生)
- お弁当を配っていると、たくさんの笑顔を見ることができました。なみだをうかべて喜んでくれる人もいたのでうれしかったです。また弁当配りをやりたいと思います。(5年生)
- 今日書いた手紙で利用者のみなさんが元気になってくれたらうれしいです。お弁当おいしかったです。(6年生)
- 今日は初めて弁当配達をしました。みなさんに「いつもお手紙楽しみにしています」と言ってもらえてうれしかったです。またぜひお弁当の配達を試してみたいと思います。(中2)

「チャボ」への登録は随時行っています。やってみたいなあ~と思う人(4年生~6年生)は

若林区中央市民センター-TEL022-282-1173 担当 丹尾 和典までご連絡ください。

「チャボ通信」を若林区中央市民センターのホームページに掲載しています。

<http://www.stks.city.sendai.jp/citizen/WebPages/wakachu/index.html>



チャイルドボランティアセンター

チャボ!

通信 vol. 22

「チャボ」とは若林区中央市民センターで活動しているボランティア団体です。

今年度は小中学生28名が登録して活動しています。

サケの稚魚(ちぎょ)の放流(ほうりゅう)のお手伝いをしてきました!

3月23日(土)に広瀬川でサケの稚魚の放流のお手伝いをしてきました。これは広瀬川文化祭プロジェクトが主催(しゅさい)しているイベントです。今回は新しく登録(とうろく)したチャボをふくめて20人で活動しました。

バス組のチャボは朝9時30分に若林区役所前バス停に集合してバスに乗り、集合場所の荒町市民センターに向かいました。荒町市民センターでは直接来たチャボと合流し、出発式をしてから歩いて宮沢橋に向かいました。

宮沢橋に着くと、河川敷(かせんしき)において開会式に参加しました。そして、いよいよ今回のお手伝い開始です。広瀬川にはカモメがたくさんいて、小さなサケの稚魚はすぐに食べられてしまいます。そこで、おかしを使ってカモメをおびきよせ、放流しているところに近づかせないようにするのがチャボの役割(やくわり)です。

おかしなどの準備(じゅんび)が終わり、いよいよ活動開始です。エサをまきだすと、最初はバラバラにちらばっていたカモメがどんどん集まってきました。チャボたちはカモメの大群(たいぐん)をサケの稚魚の放流地点から離すためにエサをまきながら上流にむかって歩き続けました。チャボの活やくでみんなが放流している場所にはカモメは一羽もいなくなりました。がんばったね!チャボのみんな!

エサを使ってカモメを移動(いどう)させると、4年後に大きくなって元気に帰ってくることを願いながら、チャボもサケを放流しました。下の写真(しゃしん)はチャボが放流している様子です。その後、みんなでおいしく昼食を食べました。昼食は文化祭プロジェクトの皆さんが作ってくれた「トン汁」と「ミネストローネ」です。最後に文化祭プロジェクトのみなさんにあいさつをすると「チャボのおかげでサケ放流を無事に終えることができました。ありがとう」とうれしい言葉をいただきました。よかったね!

これを読んでくれているみなさんもチャイルドボランティアとして活動してみませんか。





①9時30分に若林区役所前バス停に集合して荒町市民センターに出発しました。



②荒町市民センターから宮沢橋まで参加者のみなさんといっしょに歩きました。



③おかしを使って「カモメひきつけ隊(たい)」のボランティア開始。



④サケに近づかないようにカモメを誘導(ゆうどう)しました。



⑤みんなでサケを放流した後、お昼ご飯を食べました。



⑥最後に広瀬川文化祭プロジェクトのみなさんにあいさつをして帰りました。

- サケは一匹しか放流できなかったけど、「カモメひきつけたい」が楽しかった。お昼ごはんもおいしかったです。(3年生)
- 初めて行くのでちょっときんちょうしたけど、友達もできて楽しかったです。次も参加したいです。楽しかった！めっちゃおもしろかった！来てよかった。(4年生)
- サケの放流がすごく楽しかったです。チャボのメンバーさんたちとも仲よくなれて、すごくうれしかったです！(4年生)
- サケの放流はめったにできないことなのでとてもいい経験になりました。「カモメひきつけたい」ではポップコーンをカモメにあげながら自分も食べたりしてとても楽しかったです。(4年生)
- 新しいメンバーがたくさんふえてよかったです。これからの新メンバーの活やくに期待したいです。(6年生)
- 6年生最後のボランティアでしたが、今までで一番楽しかったです。中学生になってもチャボを続けたいです。(6年生)

「チャボ」への登録は随時行っています。やってみたいなあ~と思う人(4年生~6年生)は

若林区中央市民センター-TEL022-282-1173 担当 ^{たんお}丹尾 和典までご連絡ください。

「チャボ通信」を若林区中央市民センターのホームページに掲載しています。

<http://www.stks.city.sendai.jp/citizen/WebPages/wakachu/index.html>